

「平成30年度 第3回県政モニターアンケート調査」 調査結果 (概要)

県政モニターの皆様に対して、県政運営の参考とするために下記のとおりアンケート調査を行いました。

1 調査方法

- (1) 調査地域 : 長野県全域
- (2) 調査対象者 : 県政モニター(県内在住の18歳以上の男女)
1,257人(無作為抽出1,155人、公募102人)
(現在の県政モニターは平成30年8月から登録)
- (3) 調査方法 : 郵送又はインターネット
- (4) 調査期間 : 平成31年2月22日(金)～平成31年3月6日(水)

2 調査の目的・内容

次の7項目について23問を設定

- (1) 県歌「信濃の国」について
- (2) 長野県原産地呼称管理制度について
- (3) 信州ブランド戦略について
- (4) 長野県森林づくり県民税(森林税)について
- (5) 文化芸術活動に関する実感について
- (6) 健康づくりに関する実感について
- (7) 運動・スポーツに関する実感について

3 回収状況

回収数 1,018人 (回収率 81.0%)

回答者の内訳

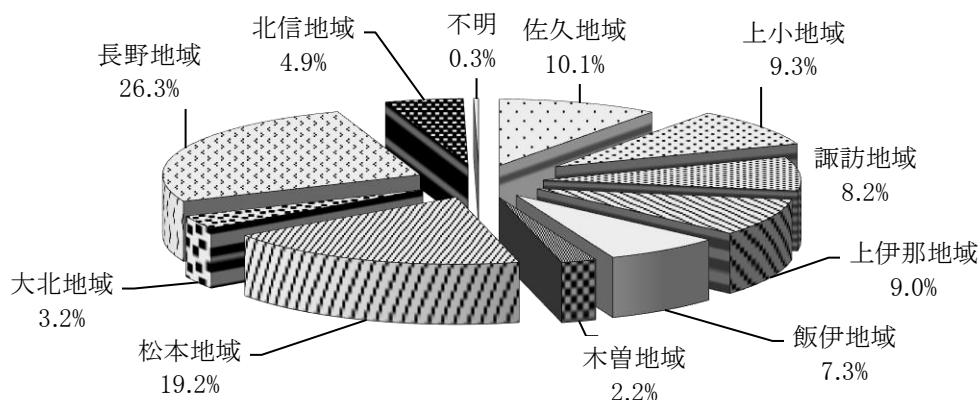
【男女別と年代別】

	総数	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明
総数	1,018	5	45	62	156	180	291	276	3
	100.0%	0.5%	4.4%	6.1%	15.3%	17.7%	28.6%	27.1%	0.3%
男性	543	5	26	31	72	92	151	166	0
	53.3%	0.5%	2.6%	3.0%	7.1%	9.0%	14.8%	16.3%	-
女性	472	0	19	31	84	88	140	110	0
	46.4%	-	1.9%	3.0%	8.3%	8.6%	13.8%	10.8%	-
不明	3	-	-	-	-	-	-	-	3
	0.3%	-	-	-	-	-	-	-	0.3%

※ 割合(%)はすべて、総数(n=1,018)に対する割合

【地域別】

	総数	佐久	上小	諏訪	上伊那	飯伊	木曾	松本	大北	長野	北信	不明
回答者数	1,018	103	95	83	92	74	22	195	33	268	50	3
	100.0%	10.1%	9.3%	8.2%	9.0%	7.3%	2.2%	19.2%	3.2%	26.3%	4.9%	0.3%



1 県歌「信濃の国」について

問1 県歌「信濃の国」の認知度等

※()内数値は、平成27年度第2回県政モニターアンケート調査数値

■「すべて歌える」と「1番は歌える」を合わせて約8割

① 「すべて歌える」	17.7 % (18.6 %)
② 「1番は歌える」	63.4 % (60.8 %)
③ 「1番は歌えないが、部分的に歌える (歌詞の一部を歌える)」	11.5 % (11.3 %)
④ 「メロディは知っているが歌えない」	5.5 % (7.4 %)
⑤ 「メロディも知らないので歌えない」	1.8 % (1.4 %)
⑥ 無回答	0.2 % (0.4 %)

(単数回答)

問2 「信濃の国」の効果的な発信方法

■「信濃の国について学べる機会を充実する」が7割超、「県の広報誌、テレビやラジオの広報番組等で情報を発信する機会を増やす」が約6割

① 「「信濃の国」について学べる機会を充実する」	72.9 % (75.4 %)
② 「県の広報誌、テレビやラジオの広報番組等で情報を発信する機会を増やす」	59.1 % (50.3 %)
③ 「「信濃の国」の曲や映像を放送する場を増やす」	56.3 % (63.9 %)

(ほか複数回答)

2 長野県原産地呼称管理制度について

問3 長野県原産地呼称管理制度の認知度

■「知っている」と「聞いたことがある」を合わせて5割超

① 「知っている」	20.7 %
② 「聞いたことがある」	32.3 %
③ 「知らない」	46.7 %
④ 無回答	0.3 %

(単数回答)

問4 認定マークの認知度

■「知っている」と「見たことがある」を合わせて3割弱

① 「知っている」	11.1 %
② 「見たことがある」	15.8 %
③ 「知らない」	72.9 %
④ 無回答	0.2 %

(単数回答)

問5 認定品目の認知度

■「知っている」と「聞いたことがある」を合わせた割合は、「認定ワイン」が約4割、「認定日本酒」が3割超

① 「認定ワイン」	42.4 %
② 「認定日本酒」	33.5 %
③ 「認定米」	33.4 %
④ 「認定シードル」	18.4 %
⑤ 「認定焼酎」	13.5 %

(①から⑤に対してそれぞれ単数回答)

3 信州ブランド戦略について

※()内数値は、平成29年度第4回県政モニターアンケート調査数値

問6 「信州ブランド戦略」の認知度

■「内容も含め知っていた」、「内容は一部知っていた」、「名称は知っていた」を合わせて6割超

① 「内容も含め知っていた」	5.1 % (7.9 %)
② 「内容は一部知っていた」	22.0 % (26.1 %)
③ 「名称は知っていた」	37.3 % (34.1 %)
④ 「知らなかった」	35.2 % (31.2 %)
⑤ 無回答	0.4 % (0.7 %)

(単数回答)

問7 信州ブランド戦略キャッチフレーズ「しあわせ信州」の認知度

■「しあわせ信州」という言葉を「知っていた(聞いたことがあった)」が6割超

① 「知っていた(聞いたことがあった)」	65.2 % (69.5 %)
② 「知らなかった(聞いたことがなかった)」	34.6 % (29.7 %)
③ 無回答	0.2 % (0.8 %)

(単数回答)

問8 信州ブランド戦略ロゴマーク「信州ハート」の認知度

■「信州ハート」を「目にしたことがある」が約5割

① 「目にしたことがある」	49.7 % (61.6 %)
② 「目にしたことがない」	49.8 % (37.5 %)
③ 無回答	0.5 % (0.9 %)

(単数回答)

問9 「信州ハート」に込められた意味の認知度

■意味を「知っていた」が約1割

① 「知っていた」	12.3 % (19.0 %)
② 「知らなかった」	87.3 % (80.1 %)
③ 無回答	0.4 % (0.9 %)

(単数回答)

4 長野県森林づくり県民税(森林税)について

問10-1 森林税の認知度

■「名称を知っており、使い道もよく知っている」と「名称を知っており、使い道もある程度知っている」を合わせて4割超、名称のみを知っている方を含めると9割弱

① 「名称を知っており、使い道もよく知っている」	6.7 %
② 「名称を知っており、使い道もある程度知っている」	38.8 %
③ 「名称は知っているが、使い道はよくわからない」	41.2 %
④ 「名称、使い道ともに知らない」	12.7 %
⑤ 無回答	0.7 %

(単数回答)

(問10-1で①～③を選択した方)

問10-2 森林税を認知した媒体

■「テレビ(ニュース・番組)」、「新聞記事」がともに約6割、「広報ながのけん」が約5割

① 「テレビ(ニュース・番組)」	59.6 %
② 「新聞記事」	57.9 %
③ 「広報ながのけん」	51.4 %

(ほか複数回答)

(問10-1で①②を選択した方)

問10-3 森林税を活用した取組のうち認知しているもの

■「防災・減災の観点から優先的に整備が必要な里山の間伐」が約8割、「里山の薪利用や、松くい虫被害木のバイオマス利用等、資源活用の仕組みづくり」が6割弱

① 「防災・減災の観点から優先的に整備が必要な里山の間伐」	80.8 %
② 「里山の薪利用や、松くい虫被害木のバイオマス利用等、資源活用の仕組みづくり」	56.8 %
③ 「地域住民等による里山に関わる地域活動全般への支援」	43.2 %

(ほか複数回答)

問11 森林税を活用した取組の優先度

■「防災・減災の観点から優先的に整備が必要な里山の間伐」が約7割、「里山の薪利用や、松くい虫被害木のバイオマス利用等、資源活用の仕組みづくり」が3割超

① 「防災・減災の観点から優先的に整備が必要な里山の間伐」	67.8 %
② 「里山の薪利用や、松くい虫被害木のバイオマス利用等、資源活用の仕組みづくり」	34.4 %
③ 「河川の周辺に繁茂する森林の整備」	28.3 %

(ほか複数回答)

問12 森林税を身近に感じてもらうために有効な取組

■「テレビやラジオ番組での紹介」が約6割、「子ども達や若者世代に森林の役割等を伝える取組」が5割弱

① 「テレビやラジオ番組での紹介」	57.9 %
② 「子ども達や若者世代に森林の役割等を伝える取組」	46.5 %
③ 「長野県ならではの里山の価値・魅力のPR」	43.9 %

(ほか複数回答)

5 文化芸術活動に関する実感について

※()内数値は、平成29年度第4回県政モニターアンケート調査数値

問13 文化芸術活動に参加した人の割合

■過去1年間に文化芸術活動(鑑賞を含む)を行った人は約6割

① 「芸術文化活動を行った」	59.1 % (68.2 %)
② 「芸術文化活動を行わなかった」	40.8 % (31.6 %)
③ 無回答	0.1 % (0.2 %)

(単数回答)

問14 住んでいる地域の文化的環境の満足度

■「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせて約4割

① 「満足している」	4.2 % (5.6 %)
② 「どちらかといえば満足している」	35.2 % (36.7 %)
③ 「どちらかといえば満足していない」	22.0 % (27.9 %)
④ 「満足していない」	17.7 % (13.7 %)
⑤ 「わからない」	16.4 % (14.3 %)
⑥ 無回答	4.5 % (1.8 %)

(単数回答)

問15 地域の文化的環境の充実に必要な事項

■「子どもが文化芸術に親しむ機会の充実」が約5割、「地域の芸能や祭りなどの継承・保存」が5割弱

① 「子どもが文化芸術に親しむ機会の充実」	52.4 % (48.1 %)
② 「地域の芸能や祭りなどの継承・保存」	46.5 % (42.3 %)
③ 「公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実」	41.2 % (37.5 %)
④ 「歴史的な建物や遺跡などを活かしたまちづくりの推進」	36.2 % (31.3 %)
⑤ 「ホール・劇場、美術館・博物館などの文化施設の充実」	26.2 % (25.5 %)

(ほか複数回答)

6 健康づくりに関する実感について

※()内数値は、平成29年度第4回県政モニターアンケート調査数値

問16 自分の健康状態

■「よい」と「まあよい」を合わせて約8割

① 「よい」	14.5 % (19.8 %)
② 「まあよい」	63.5 % (60.3 %)
③ 「あまりよくない」	16.4 % (16.5 %)
④ 「よくない」	1.9 % (1.7 %)
⑤ 無回答	3.7 % (1.6 %)

(単数回答)

問17-1 健康の維持・増進に関する取組

■「取り組んでいる」と「少し取り組んでいる」を合わせた割合、「健康診断受診に関すること」、「食生活に関すること」が8割超

① 「健康診断受診に関すること」	85.0 % (86.2 %)
② 「食生活に関すること」	84.3 % (86.0 %)
③ 「生活リズムに関すること」	77.2 % (79.7 %)
④ 「飲酒に関すること」	74.3 % (77.3 %)
⑤ 「運動に関すること」	71.3 % (66.9 %)

(①から⑤に対してそれぞれ単数回答)

(問17-1で1項目でも「あまり取り組んでいない」、「全く取り組んでいない」を選択した方)

問17-2 健康の維持・増進に関する取組を行わない理由

■「時間がない・忙しい」が約4割、「面倒くさい」が約3割

① 「時間がない・忙しい」	41.6 % (39.8 %)
② 「面倒くさい」	29.0 % (30.4 %)
③ 「そのような気持ちがない」	27.6 % (24.3 %)

(ほか複数回答)

問18 健康づくりを進める上で必要な環境づくり

■ウォーキングコースや歩道の整備」が約5割、「新聞やテレビ等メディアからの健康づくりに関する情報の充実」が約4割

① 「ウォーキングコースや歩道の整備」	49.7 % (48.3 %)
② 「新聞やテレビ等メディアからの健康づくりに関する情報の充実」	37.5 % (-)
③ 「施設(事業所・飲食店等)における分煙・禁煙の徹底」	32.4 % (-)
④ 「健康に配慮した弁当や総菜等を販売する店舗の充実」	27.7 % (34.3 %)
⑤ 「塩分や油を抑えた調味料や加工食品の種類、販売店舗の充実」	27.2 % (35.2 %)

(ほか複数回答)

7 運動・スポーツに関する実感について

※()内数値は、平成29年度第4回県政モニターアンケート調査数値

問19 この1年間に行った運動・スポーツの種類

■「ウォーキング」が約7割、「体操」が4割弱

① 「ウォーキング（散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む）」	68.4 % (49.6 %)
② 「体操体操（ラジオ体操、ご当地オリジナル体操、職場体操など）」	36.1 % (40.6 %)
③ 「トレーニング（筋肉トレーニング、トレッドミルなど）」	21.6 % (-)

(ほか複数回答)

問20 この1年間に運動・スポーツを行った日数

■週1日以上行っている人が6割弱

① 「ほとんど毎日」	12.8 % (10.6 %)	⑤ 「3か月に1～2日」	8.3 % (7.5 %)
② 「週に3～4日」	19.3 % (16.3 %)	⑥ 「年に1～3日」	4.6 % (9.1 %)
③ 「週に1～2日」	24.2 % (21.2 %)	⑦ 「行っていない」	8.6 % (12.0 %)
④ 「月に1～3日」	18.1 % (19.2 %)	⑧ 「わからない」	1.0 % (1.6 %)

(単数回答)

問21 この1年間に運動・スポーツを行った理由

■「健康のため」が約6割、「運動不足を感じるから」が約4割

① 「健康のため」	59.4 %
② 「運動不足を感じるから」	38.1 %
③ 「体力の増進・維持のため」	37.9 %

(ほか複数回答)

(問20で④～⑦を選択した方)

問22 この1年間に行った運動・スポーツを週に1日以上できなかった理由

■「仕事や家事が忙しいから」が約5割、「面倒くさいから」が3割弱

① 「仕事や家事が忙しいから」	49.9 %
② 「面倒くさいから」	26.6 %
③ 「生活や仕事で体を動かしているから」	19.1 %

(ほか複数回答)

問23 運動・スポーツをする以外の関わり方

■「テレビ等により日常的にスポーツ中継、スポーツ情報に接している」が約4割、「競技場等に出掛け、スポーツを観戦する」が約1割

① 「テレビ等により日常的にスポーツ中継、スポーツ情報に接している」	38.4 % (41.9 %)
② 「競技場等に出掛け、スポーツを観戦する」	11.7 % (13.0 %)
③ 「地域の運動・スポーツ活動の運営に携わっている」	6.6 % (6.5 %)

(ほか複数回答)